八郎潟町地球温暖化対策実行計画新旧対照表

<table>
<tr><th>改正後</th><th>改正前</th></tr>
<tr><td>

５　目標達成に向けた取組

５．１　取組の基本方針

（略）

５．２　具体的な取組内容

政府実行計画では、表２２に示された取組が示されています。本町においては、「太陽光発電の最大限の導入」、「電動車の導入」、「ＬＥＤ照明の導入」を重点的な取組として位置付けます。

表22 政府実行計画に新たに盛り込まれた主な措置の内容とその目標

<table>
<tr><th>措置</th><th>目標</th></tr>
<tr><td>太陽光発電の最大限の導入</td><td>２０３０年度には設置可能な建築物（敷地を含む。）の約50%以上に太陽光発電設備を設置することを目指す。</td></tr>
<tr><td>建築物における省エネルギー対策の徹底</td><td>今後予定する新築事業については原則ZEB Oriented 相当以上とし、２０３０年度までに新築建築物の平均でZEB Ready 相当となることを目指す。</td></tr>
</table>

</td><td>

５　目標達成に向けた取組

５．１　取組の基本方針

（略）

５．２　具体的な取組内容

政府実行計画では、表２２に示された取組が示されています。本町においては、「太陽光発電の最大限の導入」、「電動車の導入」、「ＬＥＤ照明の導入」を重点的な取組として位置付けます。

表22 政府実行計画に新たに盛り込まれた主な措置の内容とその目標

<table>
<tr><th>措置</th><th>目標</th></tr>
<tr><td>太陽光発電の最大限の導入</td><td>２０３０年度には設置可能な建築物（敷地を含む。）の約50%以上に太陽光発電設備を設置することを目指す。</td></tr>
<tr><td>建築物における省エネルギー対策の徹底</td><td>今後予定する新築事業については原則ZEB Oriented 相当以上とし、２０３０年度までに新築建築物の平均でZEB Ready 相当となることを目指す。</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

電動車の導入	代替可能な電動車（EV、FCV、PHEV、HV）がない場合等を除き、新規導入・更新 については2022年度以降全て電動車とし、ストック（使用する公用車全体）でも２０３０年度までに全て電動車とする。
LED照明の導入	既存設備を含めた政府全体のLED照明の導入割合を２０３０年度までに100％とする。
再生可能エネルギー電力調達の推進	２０３０年度までに各府省庁で調達する電力の60％以上を再生可能エネルギー電力とする。
廃棄物の3R＋Renewable	プラスチックごみをはじめ庁舎等から排出される廃棄物の3R+Renewableを徹底し、サーキュラーエコノミーへの移行を総合的に推進する。

（１）施設設備等の運用改善

（略）

（２）施設設備等の導入・更新

新たに施設設備を導入する際や現在保有している施設設備を更新する際には、再生可能エネルギー設備やエネルギー効率の高い設備を導入することで省エネルギー化を推進します。

・太陽光発電やバイオマスエネルギー等の再生可能エネルギー設備

電動車の導入	代替可能な電動車（EV、FCV、PHEV、HV）がない場合等を除き、新規導入・更新 については2022年度以降全て電動車とし、ストック（使用する公用車全体）でも２０３０年度までに全て電動車とする。
LED照明の導入	既存設備を含めた政府全体のLED照明の導入割合を２０３０年度までに100％とする。
再生可能エネルギー電力調達の推進	２０３０年度までに各府省庁で調達する電力の60％以上を再生可能エネルギー電力とする。
廃棄物の3R＋Renewable	プラスチックごみをはじめ庁舎等から排出される廃棄物の3R+Renewableを徹底し、サーキュラーエコノミーへの移行を総合的に推進する。

（１）施設設備等の運用改善

（略）

（２）施設設備等の導入・更新

新たに施設設備を導入する際や現在保有している施設設備を更新する際には、再生可能エネルギー設備やエネルギー効率の高い設備を導入することで省エネルギー化を推進します。

・太陽光発電やバイオマスエネルギー等の再生可能エネルギー設備

の積極的な導入 ・高効率ヒートポンプ等省エネルギー型の空調設備への更新 ・公共施設・街路灯・防犯灯のＬＥＤ化 ・雨水を有効に利用する設備の導入 ・高断熱ガラスの導入 （３） 電動車（EV・FCV・PHEV・HV）の導入 （略）	の積極的な導入 ・高効率ヒートポンプ等省エネルギー型の空調設備への更新 ・街路灯・防犯灯のＬＥＤ化 ・雨水を有効に利用する設備の導入 ・高断熱ガラスの導入 （３） 電動車（EV・FCV・PHEV・HV）の導入 （略）